

高等教育活性化シリーズ 228 (通算 546 回)

2013 年 2 月 27 日 (水)

教学マネジメントと教員・ファカルティの活力――

大学教員の人事・評価・処遇施策の新展開

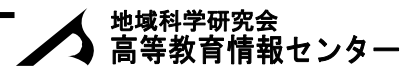
～専任 (テニユア・有期・特任)・非常勤講師との「契約」明示化～

- ※ 大学経営の日本の特性／何が変わったか？／個別的改革の限界／徹底的に“個性化”を！
- ※ 教員に求める資質・能力・経験は何か？／ダイバーシティ／教育力と専門職能／評価と処遇
- ※ 教学マネジメントと教員人事／教員組織・人事活性化の先進大学事例／財政・人件費施策
- ※ 労働契約法改正の要点／労働契約の検証／時間管理と労務管理の実務／非常勤制の再設計

● 講師陣 ●

- 野田 一夫 氏 / 事業構想大学院大学 学長 元多摩大学長 元宮城大学長
 本間 政雄 氏 / 大学マネジメント研究会 会長 (学)梅光学院 学院長顧問
 立命館アジア太平洋大学 学長特別顧問
 篠田 道夫 氏 / 日本福祉大学 常任理事 桜美林大学大学院 教授
 曾田 究 氏 / 社会保険労務士曾田事務所 所長 特定社会保険労務士
 青野 友太郎 / 地域科学研究会 KKJ

2013 年 2 月 27 日 (水) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)



日 時 : 2013 年 2 月 27 日 (水) 9:40~16:50

会 場 : 日本教育会館 (東京・神保町)

千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833

アクセス : 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」

A1 出口より徒歩 3 分

<http://www.jec.or.jp/koutuu/>

※会場の地図及び受講証を送付しますので
必ずご確認ください。

参加費 : A. ご一名 (資料代込) 42,000 円 (消費税込)

B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付)
43,000 円 (送料、消費税込)

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合
が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ
FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法 : 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
郵便振替 00110-8-81660

口座名 <(株)地域科学研究会>
※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
代えさせていただきます。

申 込 先 : 地域科学研究会・高等教育情報センター
東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
Tel : 03(3234)1231 / Fax : 03(3234)4993
E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp
URL : <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

☆ FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 228

大学教員の人事・評価・処遇施策の新展開

2013 年 月 日

当日参加 メディア参加
(に 印を入れてください)

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

メールアドレス _____

TEL _____ FAX _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

〈通信欄〉 支払方法 (郵便振替 当日払い 銀行振込) 必要書類 [請求書 見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
9:40 ～ 11:00	<p>□ 主に人事・組織面から日本の大学経営を考える ～日本の国・公・私立大学での体験を踏まえて～</p> <p style="text-align: right;">事業構想大学院大学 野田 一夫</p> <p>1. 大学経営の日本的特性 (1) MITが“大学経営”の在り方を教えてくれた (2) 日本の大学の伝統—“研究の自由”と“教育の軽視” (3) 新制大学誕生後70年、日本の大学の何が変わったのか</p> <p>2. 大学(経営)改革の問題点 (1) 何よりも“経営・管理”の(プロ)不在 (2) 文科省の一括管理政策の限界 (3) 個別的改革の限界—(参考例としての)多摩大学の創設と風化</p> <p>3. 日本の大学の未来—願望を込めて (1) 個々の大学に徹底的“個性化”を認めよ (2) 運営は原則として自由経済の鉄則に委ねよ (3) 外国の大学の誘致策を積極化せよ (質疑応答)</p>
11:10 ～ 12:30	<p>□ 大学教員の人事・評価・処遇 ～大学の教育・研究の活性化のために～</p> <p style="text-align: right;">大学マネジメント研究会 本間 政雄</p> <p>1. なぜ今教員人事・評価・処遇が問題か? (1) 教育・研究の担い手としての大学教員 (2) 管理運営の担い手としての大学教員 (3) 既得権の担い手としての大学教員</p> <p>2. 大学教員の採用 (1) 教員に求める資質・能力・経験は何か? (2) 教育力を見るための採用方法とは? (3) 「ダイバーシティ」の重要性</p> <p>3. 大学教員の人事制度 (1) 「テニューア・トラック」 (2) 知的財産、国際交流、産官学連携、教育マネジメント、FD、キャリア・ガイダンス ～新たな専門職の台頭にどう対応するか?</p> <p>4. 大学教員の評価・処遇 (1) 何のための評価か? (2) 客観的指標・データによる評価 (3) 学生による評価 (4) 評価のフィードバック…教員と学生 (質疑応答)</p>
13:30 ～ 14:50	<p>□ 教学マネジメントと教員人事施策の新展開 ～先進大学の事例紹介/実現シナリオと改革方策～</p> <p style="text-align: right;">日本福祉大学 桜美林大学大学院 篠田 道夫</p> <p>1. 教学マネジメント改革と教員組織・人事の再構築 (1) 教育の好循環とは～教育力向上と教員組織化が不可欠 (2) 教育改革先進大学の教学マネジメント改善事例～新潟大学、北九州市立大学、日本福祉大学、愛媛大学など</p> <p>2. 教員組織・人事活性化の先進大学の事例紹介 [神奈川工科大学] 教員の職位と資格の基準の制定/教員全員の再「格付け」と辞令の再交付/給与体系・定年・退職金の制度改革/理事・学長は就任時に職員・教員を退職し職務専念 [千葉工業大学] 全教員に5年に1回の「教育改善」発表を義務付け/授業満足度調査を基に教員は「授業改善点検書」を毎学期作成/教育業績表彰の実施 [高千穂大学] 教員採用の公募条件は理事会が決定/理事長、学長、教員代表、事務局代表による模擬授業・面接による採用 [九州共立大学] 教員人事委員会の設置と運用/工学部募集停止～教員交渉と処遇対応策 [福岡歯科大学] 全教員の5年任期制/再任等の教員評価制度の運用 [大同大学] 授業憲章/徹底した授業公開と授業研究/授業改善依頼制度/授業開発センター所報『授業批評』(年4回刊)</p> <p>3. 財政、人事、人件費政策の確立に向けて (1) 財政悪化と人件費の現状 (2) 教員人事計画、教員制度 (3) 人事処遇の一貫した政策—人件費抑制の方法、手法も含め (質疑応答)</p>
15:00 ～ 16:20	<p>□ 大学教員の時間管理と労務管理の要点 ～「特任教員」「非常勤講師」制度の再設計～</p> <p style="text-align: right;">社会保険労務士曾田事務所 曾田 究</p> <p>1. 労働契約法改正のポイント (1) 無期労働契約への転換 (2) 「雇止め法理」の法定化 (3) 不合理な労働条件の禁止</p> <p>2. 労働契約の現状に問題は無いのか? (1) 労働条件の明示(労働基準法第15条) (2) 有期労働契約の締結、更新及び雇止めに関する基準 (3) 短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律(パートタイム労働法)</p> <p>3. 何故、労働時間管理が必要か? (1) 労働時間とは? (2) トラブル事例と未然防止のための施策 (3) その他 (質疑応答)</p>
16:30 ～ 16:50	<p>□ 大学教員の風土改革シナリオ ～“契約”の明示化/非常勤との格差是正/教育系・研究系職務の1～3年度の自己申告制～</p> <p style="text-align: right;">地域科学研究会 KKJ 青野 友太郎</p>